2024-2025シーズン

リフト利用規定

流れ止め装置を有さない滑走具においては事故防止のため流れ止め対策が必要です。
リーシュコード等　流れ止めアイテムを装着してください。（キッズゲレンデでの そり遊びは除外する）

	αライナー	βライナー	γライナー	第1ペア	ビギナー（から松）	キッズゲレンデ	補　足
スキー	○	○	○	○	○	×	ショート・テレマーク・モノ・スコール・ビッグフット・チェア 等 含む
スノーボード	○	○	○	○	○	×	デュアルボード・ セパレートボード 含む
スノースクート ・ スノーモト	○	○	○	○	○	×	スノースタントスクート・ハンドル付き スノーボード 含む 高鷲スノーパーク SPゴンドラは乗車禁止
プラスチック製 子供用スキー・ボード	○	○	○	○	○	○	ゲレンデ上部はコース斜度が急で危険な為　4人乗リフトはお勧めできません
スノースケート・スノーフィート（エッジ付き）	○	○	○	○	○	×	エッジ無しはゲレンデ使用禁止
スノー ストライダー	×	×	×	○	○	○	小学低学年までは保護者同伴　お客様の責任の上でリフト乗車可能
上記以外滑走具（エッジ付き）	×	×	×	○	○	×	リフト乗降の際、停止させる必要なく安全に乗れると判断できるもの キッズゲレンデ内はエッジ付きアイテムの利用を禁止
（エッジ無し）	×	×	×	×	×	○	エッジ無しアイテムは全て ソリ として扱いキッズゲレンデ内のみ利用可能 キッズゲレンデには 「足を出して止まれるもの・周囲への危険性」 等の条件があります
そり	×	×	×	×	×	○	キッズゲレンデ内のみ利用可能
チュービング・エアーボード等	×	×	×	×	×	×	操作性・制動性・衝突時の危険性（頭部受傷の確率が高い）から、スキー場内使用禁止
雪板	△　注	△　注	×	×	×	×	乗車可能滑走具と別で持参しバックカントリーでの利用は可能 ゲレンデ滑走禁止、雪板のみでのリフト乗車は禁止
上記以外の乗り物　他	×	×	×	×	×	×	重量・形状等 衝突時の被害・加害が甚大と予想されるため （ 自転車・木製そり・カヤック等 ） 原動機を備えた乗り物は全面禁止
おんぶ紐・抱っこ紐あり（幼児）	○	○	○	○	○	○	お客様の責任の上で乗車可能 固定具の無い抱き乗りは禁止
滑走具なし　（4歳未満）	○	○	○	○	○	○	お客様の責任の上で乗車可能 一人で椅子に座っていられない子供は幼児とみなし抱っこ紐等の固定具が必要
（4歳以上～大人）	×	×	×	○	○	○	子供の滑走練習・付き添いは ペアリフトのみ可（有料）
（写真撮影・観光）	×	×	×	○	○	○	リフトは 1ポイント、キッズゲレンデは入場料が必要　　お客様の責任の上で乗車可能 リフト・ムービングベルトの下り乗車はできない為　下山はゲレンデ端を歩行
（登山）	○	×	×	×	×	×	登山届の提出　　2ポイント必要　　リフトの下り乗車はできない為　下山はゲレンデ端を歩行 αライナー以外のリフトは登山口付近へ たどり着かない為　利用不可
ペット同乗	×	×	×	×	×	×	かわいそうだけど禁止 （乗車中・歩行中の　糞尿・突発的行動による危険・他客への配慮が理由）
板持乗車	○	○	○	○	○	○	ゲレンデ上部のコース斜度が急で危険な為　　初心者の4人乗リフト乗車はお勧めできません
リフト下り線乗車	×	×	×	×	×	×	緊急時以外下り線乗車は不可　（法的許可の下りない機械設備の為） 緊急搬送の際は　パトロール　もしくは　リフト係員の同乗が基本
ポイント券　　必要ポイント　／　1回	2	2	2	1	1	入場料	クワッドリフト利用時　残り1ポイントのリフト券2枚の場合は係員を呼ぶ必要あり　　注意：ナイター利用不可
高鷲スノーパーク帰路券（￥500-）	×	○	×	×	×	×	βライナー以外使用不可 （乗っても高鷲スノーパークへ帰れない為） 基本的には同額での共通券アップグレード対応となるが　アップグレードできない券種の場合は帰路券で対応